

国際感覚と多様性の理解 学生時代取り組んだ活動が

羽ばたく翼をくれました

Graduates

卒業生

宮下 茉里奈さん

就職先 | 日本航空株式会社

英語文学文化専攻2016年度卒業
私立東京成徳大学高等学校(東京都)出身

お客さまのご要望を察知したサービスを

憧れの客室乗務員を目指し、JALのインターンシップに参加。多くの社員と接したことで「将来こんな仕事がしたい。一緒に働きたい」と思うようになりJALへ入社しました。現在は客室乗務員として、国内線・国際線に勤務しています。

仕事をする上で心がけているのは「自分なら何をしてもらえたら嬉しいか」というお客さま視点です。実際に私が飛行機を利用した際、肌寒くひざ掛けを肩まで掛けていた時に「もう一枚いかがですか?」と客室乗務員から声をかけてもらい、嬉しかった経験は今も忘れません。自分も同じようにお客さまのご要望に気づき、その対応を喜んでいただくと仕事のやりがいを感じます。一緒に仕事をする同僚に対しても「何か手伝えることや困っていることはないか」と、相手の気持ちや状況を意識しながら乗務にあたっています。

またTOEICのスコアアップなど語学力を磨くことに加え、手話検定やソムリエ資格なども取得。日々のフライトに活かしています。常に、さまざまなことに挑戦し続けることが自分の目標。今後はワインの知識を活かしながら、チーズの勉強もしようと考えています。そして業務を通じて、より多くの経験を積んで客室乗務員としてスキルアップし、お客さまにより良いサービスができるよう努力を続けたいです。

ダイバーシティへの理解を深めた学び

英語の習得はもとより、海外の方と触れ合い自分の視野を広げるために英語文学文化専攻へ入学しました。その先で私が身につけたのは、英語能力や国際感覚だけでなく「D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)」の考え方とその意識です。ノートイクボランティアや文学部プログラムを利用した3度の短期留学を通じて、多様な文化とそれを包括する社会意識の重要性を実感。「グローバルスタディーズ」では、2年次に現地学生と交流してベトナムのITインフラについて調査し、3年次は女性の社会進出が進む香港でその実態を学びました。また4年次は、文学部の学外活動応援奨学金を利用してイギリスでのボランティア活動に参加、チャリティ精神が根付いた文化に触れました。さまざまな視点で多様性を学び、多角的に物事を捉えられるようになったと感じています。

入社後も、JALが取り組む「D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)」の活動について共感。東京・九州で行われた「レインボープライド」にボランティアとして参加し、「JAL LGBT ALLYチャーターフライト」に乗務しました。

文学部の学びや留学体験、また全国2位になれたクラブチーム活動のバントワリング。何ごとにも全力に取り組み、とても充実した大学生活を過ごすことができました。皆さんも4年間を通じて、自分の夢や興味に向かってさまざまなことに挑戦してください。

